

BKK 水班調査報告 (2008.08.03~09) 山中・辻村・萩原

目的： CFC 再分析用サンプルの採取と地下水流動シミュレーション入力データの入手

- 8/3 6:00 萩原君の車で USA パーキング経由成田空港へ
7:15 USA パーキング着 手続きに少々時間かかるも送迎バスで空港へ
7:35 成田空港第 1 ターミナル南ウィング着
細野君携帯に連絡 既にチェックイン済みとのこと
シンガポール航空カウンターでチェックイン SQ631
3 名で 72.8kg 超過料金の話は全然でなかった
出国審査後, 免税店で Oranuj さんへのお土産を購入
他の DGR メンバー用のお土産はつくばで購入済み
伊藤さんへのお土産のみ辻村さんに依頼
- 8:55 41 ゲートより搭乗 予定より離陸時間が 10 分早まった
搭乗前に細野君呼び出し 預け荷物の蒸留水が引っ掛かったらしい
SQ のシート間隔は JL よりやや広い ただしシートは固め
- 14:30 BKK スキポール空港着
入国審査後, 預け荷物を回収して換金
前渡金 8 万円 (辻村さんと半分ずつ) + 個人用 2 万円
レートは 1 万円 3000Bt (Asia ホテルよりも少し良い)
税関でスーツケース以外の荷物が引っ掛かる
申告者用のほうに回って無事放免
(念のため用意しておいた書類を使用)
3 番出口付近でドライバーと会う (去年と同じコブキットさん)
伊藤さん宅へ出発
- 15:30 途中渋滞にはまりながらも JICA 伊藤さん自宅に到着
辻村さん購入のお土産を渡し, DHL への立替え分 2516Bt を支払う
送っておいたポンプホースとデポしておいたポリビンすべてを回収
なんとか車に押し込み Asia ホテルへ
- 16:00 Asia ホテル到着
走行距離 (79 km) 確認してドライバーの書類にサイン
荷物をすべて降ろしてチェックイン 2100Bt
去年より 100Bt 値上がりしたが, BTS フリーパスが 1 日分つく
小野寺さんにメモを残して一時解散
- 18:20 関空組到着
- 18:30 ホテル近く裏通りのタイ料理レストランで夕食 1466Bt / 8 名

共益費として 3000Bt/人を徴収 会計担当は萩原君

8/4 7:15 朝食

8:30 ホテル発 Oranuj さんに TEL してから DMR へ
 Bureau of Groundwater Conservation and Restoration
 75/10 Rama VI Road, Khet Rachtewi
 注) DGR 本局ではなく DMR 内にある
 外務省の向かい側 Asia hotel から約 2.5km

8:40 DMR 着
 まず BGCR Director の Chaiporn さんに面会 簡単な趣旨説明
 その後, 2F の会議室で PPT によるプレゼン by 山中・細野・辻村
 別プロジェクトで人手不足とのこと Researcher の同行はなし
 3 日目の前半だけ Oranuj さんが参加 それ以外は電話連絡

11:30 DMR 近くの食堂 (オープンテラス) で昼食 330Bt / 11 名

12:15 DMR 内の観測地点 No.61 (4 本) で採水・簡易水質測定
 パージング時間 NL15 分 / NB24 分 / PD11 分 / BK5 分
 しかし NB・PD は水位低下で揚水中断 回復を待ちながら実行
 Sirichai さん, Jaab さんともう一人が help
 途中, Oranuj さんと打ち合わせ

- ・支払は昨年度と同じく下記のとおり
- 作業補助謝金 1000Bt/day/person
- Lopburi 宿泊代はこちら持ち
- コンプレッサーの燃料代もこちら持ち
 #DGR の車の燃料代もこちら持ちと解釈されてしまった模様
- ・地下水揚水量データは後日メールで送ってもらう
- ・戦前の地図はない
- ・水サンプル持ち帰りに備えて certification にサインをもらう

Aoy さんが挨拶に立ち寄り 卒業試験を控えているとのこと

16:15 作業・片付け完了

16:30 ホテル着 走行距離 5 km

17:00 部屋から Cabbage & Condomes にキャンセルの電話を入れる
 水班帰国前日に晩さん会を予定して伊藤さんに予約を入れておいて貰ったが, Lopburi から BKK への到着時間が読めないこと, 伊藤さんが参加できないこと, DGR スタッフの参加も難しいかもしれないことを勘案し, Lopburi 宿泊時に晩さん会を開くことに変更

18:30 表通り沿いの食堂 (外観が洋風) で夕食 965Bt / 8 名

8/5 7:00 朝食

8:15 ホテル発 DMR へ
 8:30 DMR 着 DGR メンバー4 名をピックアップして出発
 途中, ガソリン代 2350Bt 支払い
 9:30 観測地点 No. 107 着 サンプルング・水質測定
 A4 (SK) パーキング 35 分
 A1 (PN) 水頭はプラスだが, 5 分程度で枯渇 断念
 A8 (BK) パーキング 5 分 塩分・鉄分多い
 A6 (NL) パーキング 15 分
 途中, 二班に分かれて昼食 (後発組は結局弁当) 900+280Bt
 A3 (PT) パーキング 42 分
 A2 (TB) パーキング 50 分
 A5 (NB) パーキング 22 分
 A7 (PD) 2 分程度で枯渇 断念
 S1 (不圧) 物質班が掘削した穴から採取
 15:40 作業完了 DGR 経由 Asia ホテルへ
 16:40 ホテル着 走行距離 81 km
 16:50 部屋から新武ツアーオフィスに TEL
 逆々さんと支払方法を確認
 コプキアット号 (水班用) の支払いは 8/8 空港送迎の際に行う
 8/8 朝に費用請求内訳を FAX でホテルに送ってもらう
 18:30 勤め上手のおばちゃんのいる店で夕食 1480Bt / 8 名
 8/6 8:00 ホテル発
 DGR スタッフ 2 名 (Sirichai さん + Nisa さん) Asia ホテル集合
 Jaab さんほか 2 名は別車にて先発 現地で事前準備
 9:30 観測地点 No.116 着 サンプルング・水質測定
 PD パーキング 8 分
 NL パーキング 18 分
 NB パーキング 22 分
 11:30 作業完了 Lopburi 方面へ移動
 12:30 途中の食堂で昼食 510Bt / 15 名
 14:30 Lopburi 近くの観測地点着
 GWA52 (BK) パーキング 5 分を待たず枯渇 採水後回し
 GWA51 (PD) パーキング 12 分
 GWA50 (NL) パーキング 35 分 #ここだけ管直径 15cm
 16:30 作業完了
 近くの民家で手動ポンプ井戸の確認 不圧地下水ではなく深度 80m

細野君が肥料を収集
Lopburiへ Jaabさんほか2名はBKKに戻る

17:30 Lopburi Inn Hotel 着
昨年・一昨年利用したLopburi Inn Resortでなくて残念
600Bt / 泊 Resortより狭くて質感もやや低い

18:30 車で洒落たレストランに移動して夕食 屋外 2830Bt / 10名

20:30 ホテル着 走行距離 270 km

8/7 7:00 ホテルのレストランで朝食

8:00 出発

10:00 観測地点 No.108 着 AIT 構内
B5 (BK)
B3 (NL)
B1 (SK) 水位が50m以深のためMP1ポンプのみ使用可
B4 (PD)
B2 (NB)

13:00 昼食 AIT 食堂で弁当とココナッツシェークを購入 975Bt
DGR スタッフに謝金支払い 計 19200Bt (宿泊込・物質班分立替)

13:30 DGRへ移動

15:00 DGRにてOranujさんと面会 報告と御礼

16:00 ホテルへ移動

16:30 Asia ホテル着 走行距離 176 km

18:30 通りを挟んだ食べ放題レストランで夕食 1745Bt

8/8 6:45 朝食

9:40 スーツケースを清水君の部屋に預けてチェックアウト

10:00 DHLへ
CFC用 100ml*69 + プラ箱 JumboBox 5778Bt
H3用 500ml*24 + 一般水質用 100ml*23 JumboBox 5778Bt
ベネットポンプ用ケーブル&ホース 16350Bt
JumboBox2つはカード支払い, ベネットのみ現金払い

11:40 ホテル着 走行距離 29 km

12:00 通りを挟んだ焼き鳥レストランで昼食

18:10 物質班と最初の晩と同じ食堂で夕食 2000Bt / 8名

19:30 新武ツアー運転手に支払い 15,630Bt
(内訳)
基本料金 2,300Bt × 6日
距離超過 7Bt × (170 km + 176 km)

時間超過 107Bt × (2.5 時間 + 3 時間)

運転手宿泊 1000Bt × 1 泊

有料道路代 90 + 55 + 65

1 日目の料金が計上されていない?

空港に向けて出発

20:20

空港着

すぐにチェックイン オーバーチャージなし

入国手続き

23:20

予定より 20 分遅れて離陸

8/9

19:30

成田空港着 USA パーキング経由つくばへ

10:00

つくば着



No. 107 の観測井戸
大深度のものほど抜け上がっている



GWA50-52 での作業風景
遠景に高床式の民家



ベネットポンプ用ホースリール



DGR から借用したコンプレッサー